

<p>分科会の目的</p>	<p>世界で最も魅力的な大都市ランキング、コロナ禍で世界1位となった京都。1,200年の歴史を持つ京都の文化・伝統からの学びを通じて、「サステナビリティ」の源泉となる企業・地域社会の「独自性・個性」の再発掘・再構築すること</p>
<p>解決したい課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 長く続く組織の秘訣とその背景にある哲学・思想・価値観の理解 2. 個々の組織の「社会的存在価値」の再検討と「独自性・個性」の再発掘 3. メンバー参加型による「新たな日本の在り方」の定義と共同実践

分科会での活動内容 及び 期待される成果

活動①：サステナビリティ研究会 in Kyoto

京都老舗経営者による組織の“在り方”勉強会、茶道などの文化人による経営哲学の教えなど
(年度内2～3回予定。Web対応あり)

活動②：SDGs経営シンポジウム in Kyoto

「京都老舗経営者」×「文化人」×「経済研究者」によるサステナビリティに関わる対談など
(年度内1～2回予定。Web対応あり)

活動③：京都老舗見学ツアー（大人のSDGs修学旅行）

「文化・伝統」×「EC」により新たな需要を発掘する企業ツアーなど（年度内1回予定。Web対応あり）

成果

- ・「社会的存在価値」の再検討と再発掘

関連するゴール



当分科会

サステナビリティ研究会



シンポジウム



見学ツアー



文化を通じた事業の再検討

事業運営

- ・一番大切にすべき企業文化・強みの再定義

- ・デザイン思考を取り入れた持続可能なSDGs経営へのシフト